

おかえり！ぼくたち・わたしたちの作品！

バスあった！



絵を描いたよ！



見て！あったよ！

ここに
付けたい！

楽しかった園まつりが終わり、展示室だったお部屋にそれぞれの動物や乗り物を迎えに行きました。お迎えに行くと「あったよ！」と大きな声で教えてくれたり笑顔になったり、再会できたことを喜んでいました。

保育室に戻ってくると、「壊れちゃったところを直したいな…」と取れてしまった部品をセロハンテープで付けたり、「もっと可愛くしてあげようかな！」と飾りを増やしてボンドで付けたりする子供たちがいました。さらにバージョンアップした動物でおままごとをしたり、乗り物に荷物を乗せたりしながら遊んでいます。また、動物を作った子が、「乗り物を作ってみたい！」と新しい作品を製作したり、園まつりの楽しかったことを絵に描いたりしながら、子供たちの楽しみはまだまだ続いています。

動物や乗り物の製作をきっかけに、「もっとこうしたい！」「ここはこんな風にしたい！」など、子供たちなりの表現を楽しみ、製作への気持ちがさらに膨らんできたようです。

今度、子供たちの思いがたくさん詰まった作品をおうちに持って帰ります。製作をしている時から「はやくパパ・ママに見せたい！」「おうちに持って帰りたい！」と楽しみにしていたひよこ組さん。おうちに持って帰っても自分たちで作った「たからもの」でたくさん遊んでほしいと思います。